

駐車場の拡充は？

町長

管理道の開放で対応する



杉谷 洋一 議員

【杉谷】 仁王堂公園は、大山インターチェンジからも近く、遊具広場では家族の憩いの場や保育園・小学校の遠足でにぎわい、隣接のグラウンドゴルフ場は大大会を通じた健康増進に役立っている。

また、大山口停車場大山線がジャパネコトラックの第1号ルートとして認定され、集客増が見込まれる。

現在、公園は利用者が多くトイレ・駐車場の不足が指摘されている。改善はできないか。



にぎわう仁王堂公園

【町長】 施設の不足については慢性的なものはなく、グラウンドゴルフ大会やイベントが重なったときなど、ごく限られていると認識している。駐車場の拡張は、大きな予算をとまなうので、公園内の管理道を開放して対応している。

本町では、大山エコトラック事業を地方創生事業で取り組むことを予定しているので、仁王堂公園についてもモニターツアーなどをおこなって検証していく。

町長

未来会議を見守りたい

野菜テーマパーク構想の実現は？

【杉谷】 農業と観光を融合した体験型観光は、週末や夏休みなどに本町に滞在しながら、野菜の成長過程をおし大自然の中での収穫の楽しみや癒やしの場として、様々な交流が広がる。

このたび未来会議から提言された野菜テーマパークは、体験型観光として全国的にも奇抜な提言である。

地方創生の中心的な位置付けとして全国に発信すれば、農業体験や野菜販売の拡充などにより、交流人口が増え、定住化が進み豊かで活力ある町の推進につながるかと考えるが。

【町長】 野菜テーマパーク構想は、豊かな自然環境に恵まれた本町のイメージにマッチしたものである。

幅広い分野に強力なインパクトをもたらす若者らしい夢のある発想である。町としてどう関われるか見守りたい。



野菜テーマパーク構想の提案